

大田区指定管理者モニタリング結果(総合評価)

評価対象年度	令和3年度
評価実施日	令和4年7月31日

1 施設概要

施設名	大田区立伊豆高原学園		
所在地	〒413-0232 静岡県伊東市八幡野1154-3		
指定管理者	名称	伊豆高原学園PFI株式会社	
	代表者	代表取締役 狩野 太平	
	住所	東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー19階	
指定期間	平成27年4月 ~ 令和12年3月		
施設の設置目的	校外施設としての機能の充実とあわせて区民等一般利用を行うための機能も設定し、従来どおり教育を事業の中心としてつつ区民共通の財産として全区民が利用可能な施設とする。		
施設の沿革	昭和42年 区立の小中学校が宿泊の体験学習（移動教室）を実施する学校校外施設として開設 昭和49年 区立の小学校6年生の移動教室施設として運用 平成21年 区立の小学校5年生の移動教室施設として運用 平成24年 改築工事のため、付属施設（旧伊豆高原荘）に移転 平成27年 新しい伊豆高原学園として供用開始		
担当部課 (問合せ先)	教育委員会事務局教育総務部学務課		
	電話	03(5744)1706	FAX 03(5744)1536

2 利用者アンケート調査

① 利用状況調査

(1) 調査期間	令和3年7月1日 ~ 令和4年1月5日								
(2) 調査対象	施設利用者								
(3) 調査方法	施設利用時にアンケート用紙を配付し、利用終了時に回収した。								
(4) 回答者数	100名							(小数点以下第二位を四捨五入)	
単純集計結果	性別	(1) 男 36.0%	(2) 女 64.0%					無回答 0.0%	
	年代	(1) 20歳未満 1.0%	(2) 20歳代 2.0%	(3) 30歳代 13.0%	(4) 40歳代 31.0%	(5) 50歳代 23.0%	(6) 60歳代 17.0%	(7) 70歳以上 13.0%	無回答 0.0%
	職業	(1) 学生 1.0%	(2) 会社員 44.0%	(3) 自営業 7.0%	(4) 公務員 9.0%	(5) その他 39.0%			無回答 0.0%
	利用回数	(1) はじめて 29.0%	(2) 2回目 20.0%	(3) 3回目 9.0%	(4) 4回目 14.0%	(5) 5回目以上 28.0%			無回答 0.0%
	利用目的	(1) 旅行 95.0%	(2) 懇親会 0.0%	(3) スポーツ 2.0%	(4) 研修 0.0%	(5) その他 3.0%			無回答 0.0%
クロス集計結果	職業×利用目的(どのような職業の方が、何の目的で使用しているか) (n=100)								
		(1) 旅行	(2) 懇親会	(3) スポーツ	(4) 研修	(5) その他			摘要
	(1) 学生	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	(2) 会社員	42.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%			
	(3) 自営業	6.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%			
	(4) 公務員	9.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	(5) その他	37.0%	0.0%	1.0%	0.0%	1.0%			
	利用目的×利用回数(どのような目的で、何回利用しているか) (n=100)								
		(1) はじめて	(2) 2回目	(3) 3回目	(4) 4回目	(5) 5回目以上			摘要
	(1) 旅行	28.0%	18.0%	9.0%	13.0%	27.0%			
(2) 懇親会	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
(3) スポーツ	0.0%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%				
(4) 研修	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
(5) その他	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.0%				

クロス集計結果	職業×利用回数(どのような職業の方が、何回利用しているか) (n=100)					概要
	(1) はじめて	(2) 2回目	(3) 3回目	(4) 4回目	(5) 5回目以上	
(1) 学生	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	
(2) 会社員	14.0%	9.0%	4.0%	8.0%	9.0%	
(3) 自営業	0.0%	3.0%	0.0%	1.0%	3.0%	
(4) 公務員	3.0%	1.0%	0.0%	1.0%	4.0%	
(6) その他	12.0%	7.0%	5.0%	4.0%	11.0%	

(「n」は当該設問における回答者数)

② 利用者満足度調査

利用者満足度調査	質問項目	とても満足	満足	普通	不満	とても不満	無回答	回答数合計(n)	加重平均値(ランク)
		職員・スタッフの対応はいかがですか	75	20	3	0	0	2	100
		75.0%	20.0%	3.0%	0.0%	0.0%	2.0%	100.0%	(S)
施設の予約や利用は公平・公正に行われていますか	60	34	5	1	0	0	100	8.8	
		60.0%	34.0%	5.0%	1.0%	0.0%	0.0%	100.0%	(A)
施設は清潔に保たれていますか	65	29	5	1	0	0	100	9.0	
		65.0%	29.0%	5.0%	1.0%	0.0%	0.0%	100.0%	(S)
宿泊室は快適に利用できましたか	71	24	5	0	0	0	100	9.2	
		71.0%	24.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	(S)
事故防止などの安全管理の状況はいかがですか	68	28	2	0	0	2	100	9.2	
		68.0%	28.0%	2.0%	0.0%	0.0%	2.0%	100.0%	(S)
食事の味や雰囲気は満足しましたか	55	24	15	1	0	5	100	8.5	
		55.0%	24.0%	15.0%	1.0%	0.0%	5.0%	100.0%	(A)
当施設のサービスについて、全般的な満足度はどのくらいですか	67	31	2	0	0	0	100	9.1	
		67.0%	31.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	(S)

③ 要望意見

要望意見	良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> 清潔感、広々した空間、大田区立ならではの宿泊施設と思えた。 優しく丁寧なご対応に感謝する。 食事の係員が親切だった。 食事は季節感のあるメニューで楽しめた。 食事は目新しいものがあり、目で楽しめおいしかった。 星空観察が楽しく初めて知ることが多く有意義だった。 「望遠鏡づくり」が楽しかった。 清掃が行き届いていて気持ちいい。 感染対策きちんとできていて安心して過ごせた。 貸出備品の消毒をしっかりとされており安心して使用できた いつも孫が楽しんでいる。年齢を問わず楽しめ寛げている。 	
	改善等の要望事項	<p>①指定管理者の管理運営に関するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> 夕食にお肉料理がもう少しあれば良い。 朝食の揚物は少し重いです。 幼児食が大きい。肉やベーコン巻きは小さく切つてあると食べやすい。 感染防止対策で仕方ないのは分かるが、7名1部屋で部屋のトイレ1か所は困った。 バーベキューを再開してほしい。 <p>②施設の構造や制度に関するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> 予約が取りづらい。 	<p>区 の 対 応 (具 体 的 に)</p> <ul style="list-style-type: none"> 年4回開催する試食会では、料理のメインとなる肉料理、魚料理の味やボリューム感及び全体のバランスについて、アンケートへのコメントを確認のうえ、事業者に対し改善を要望しています。 利用者の健康と安全確保の観点から「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」等を参考に感染拡大防止策の徹底を図っています。 利用者から問い合わせがあった際には、予約が集中しやすい日程や移動教室で一般の方が使用できない日程についてご説明し、閑散期の利用をご案内するなど、より多くの方に施設をご利用いただけるよう対応を行ってまいります。

3 経営状況評価

① 収支状況評価

(単位:円)

区分		元年度決算額	2年度決算額	3年度決算額	評価
利用料金	施設利用料	20,522,279	8,895,991	12,856,646	令和2年度以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により施設利用料が大幅に減少しています。
	合計	20,522,279	8,895,991	12,856,646	
管理代行経費	運営維持管理費	175,579,975	146,647,867	176,497,201	令和3年度は、指定期間15年の中間年度(7年目)に計画する備品更新や施設修繕費の支出により決算額が増加しました。修繕・更新業務計画に基づき、適切に施設の維持管理を行っています。
	合計	175,579,975	146,647,867	176,497,201	

② 事業実績評価

施設(主なもの)		元年度実績	2年度実績	3年度実績	評価
和室	利用室数	2,343室	637室	1,210室	令和3年度は引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用人数の制限を行いながらも運営を継続しました。休館等の措置を行わなかったことにより、令和2年度比ではいずれの客室においても実績が回復しています。今後はポストコロナを見据え利用者数の向上、利用者満足度の向上を目指した取組を推進していきます。
	稼働率	55.0%	22.1%	37.6%	
洋室	利用室数	2,340室	557室	1,234室	
	稼働率	54.9%	19.3%	38.4%	
バリアフリー室	利用室数	453室	99室	245室	
	稼働率	42.5%	13.8%	30.5%	
合計	利用室数	5,136室	1,293室	2,689室	
	稼働率	53.6%	20.0%	37.2%	
合計利用者数(参考値)		23,712名	4,353名	8,528名	
管理代行費/合計利用者数		7,405円/名	33,689円/名	20,696円/名	

(合計利用者数は施設全体の年間利用者数)

4 業務履行状況確認・評価

評価対象	確認内容	指定管理者自己評価	施設所管課所見(確認方法・頻度)	施設所管課評価
管理	事業計画書及び事業実績報告書等は期日までに提出されているか、また報告の内容に不備はないか	業務報告書は毎月10日を期限として提出しています。事業計画書は年度開始の30日前を期限として提出しています。	業務報告書及び業務計画書は、事業契約書に定められた期日までに提出されており、内容についても不備はありません。	○
	各種業務日誌等が整備・保管されているか	各種業務日誌は現地保管しています。毎月、学務課及び地域力推進課より現地確認を受けています。	業務日誌は、毎月、学務課及び地域力推進課職員が現地に赴き、適正に処理されていることを確認しています。	○
	区と指定管理者との間で十分な連絡や調整がなされているか	予め定めた関係者協議会の要綱に則り、会議体の定期開催等を運用することで、連絡・調整等を行っています。また必要に応じ臨時打合せを適宜行い、必要な情報共有を行っています。	業務報告に関する会議の他、適宜実施している運営・維持管理についての打ち合わせにおいて連絡・調整ができています。	○
職員	必要な知識・経験をもった職員を配置しているか	必要な経験や資格を有したスタッフを配置のうえ、従事者名簿を区へ提出しています。	事業契約書に基づき報告された「運営業務担当者名簿」によって、配置されている職員の資格・経験を確認しています。	○
	施設の設置目的を最大限発揮できるスタッフの配置になっているか(員数・シフト等)	運営3社共同でスタッフを配置することで、それぞれの企業の得意分野を発揮できるスタッフ配置を行っています。	スタッフ配置に関する提案書に基づき、適正に配置が行われていることを確認しています。	○
	業務に必要な職員研修を実施し、資質の向上に努めているか	マナー、個人情報、防災訓練及び各種業務に係る教育を計画どおり実施しています。	業務計画書に定めた「教育実施計画表」に基づき、職員教育が実施されていることを確認しています。	○
	職員の服装及び接客態度は適切か	適切に行うことを心がけており、利用者アンケートにおいても良い評価を得ています。	毎月、学務課職員が現地に赴き業務確認を行う際に、職員の服装及び接客が適正に行われていることを確認しています。	○
	施設、設備の公正な利用が確保されているか	公正な利用を目的とし、予約や利用に関するルールは会議体を通じ、地域力推進課と議論のうえ設定しています。	個人利用、団体利用ともに、運営業務計画書に定めた手順に従い予約受付を実施し、毎月の業務確認の際に現地にて確認しています。	○

運 営	自主事業(講座など)は計画どおり運営されているか	令和3年度は感染防止対策の観点よりほとんどの自主事業は中止とさせて頂きました。	新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの自主事業が中止となりましたが、計画に変更が生じたときは、事業契約書に基づき、計画変更の手続きを行っています。	○
	使用料等の会計管理は適切か	現地では毎日現金実査のうえ金融機関に入金しています。また売上計上は日毎で行い、万が一間違い等が発生した場合も早期に見発できる管理を行っています。	PFI事業契約により、管理者の自主管理に任されることになっていますが、状況についてはヒアリングの際に適正に管理されている旨の報告を受けています。	○
	施設の利用方法は分かりやすく説明されているか	学校利用につきましては、学務課との協働により「移動教室の手引き」等を作成のうえ、移動教室説明会や実地踏査の開催を通じ、説明しています。 区民等一般利用につきましては、チェックイン時に施設案内(簡易版)を渡し説明しています。また宿泊室内には利用案内(宿泊約款、施設利用規則を含む)の冊子を設置しています。	学校利用については、移動教室説明会や実地踏査に職員が立ち会い、適正に実施されていることを確認しています。一般利用については、毎月の業務確認の中で適正に実施されていることを確認しています。	○
	施設の稼働率向上に向けた取組みは有効か	令和3年度の区民等一般利用者数は6,297名であり、目標である年間12,000名を大幅に下回りましたが、年初に予測した6,000名に近い結果となりました。新型コロナウイルスの影響により、昨年から引き続き、1日あたりの利用者数を制限して運営したことがコロナ前の利用者数より減少している要因となります。今後はコロナ収束を見据えながら稼働率向上に努めたいと考えます。	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が大幅に減少していますが、利用者数を制限して運営している中でも、利用者アンケートの結果では、リピート率が高く、安全・安心な施設として評価されていることから、徹底した感染症対策への取組みが稼働率向上に有効であると考えられます。	○
	利用者等からのクレームに対し適切に対応しているか	クレーム発生時は速やかに対応すると共に、区所管課(学務課、地域力推進課)に報告のうえ情報共有を図り、根本的な解決に取組んでいます。	クレーム発生時には丁寧に対応するとともに、速やかに各所管課へ報告がなされています。	○
	専用ホームページは適切に管理運営されているか	ホームページは開業前に内容や管理方法について区と十分な協議のうえ設定し運用しております。なお新着情報やブログ等は適宜更新しています。	学務課においてホームページにアクセスし、適切に管理運営されており、職員によるブログが定期的に更新されて施設の最新情報を発信していることを確認しています。	○
	施設の周辺地域との関係は良好か	伊豆地域の団体と連携し、移動教室のプログラム提供や一般利用における観光案内等に資する関係性を築いています。なお毎年12月には近隣住民を対象とした感謝祭(イベント)を開催していますが、令和2年度に続き、令和3年度も新型コロナウイルスの影響を鑑み中止となりました。	移動教室における野外炊事で発生する音や煙について、近隣よりご意見をいただくこともありましたが、職員が地域の会議へ出席する等、良好な関係を構築する努力を継続して行っています。	○
情報管理	個人情報は適正に管理されているか	開業前より、個人情報の管理方法を設定のうえ、電算組織委員会及び個人情報保護審議会の確認を受けております。 運用面については、個人情報が記載された紙文書について鍵付きキャビネット等を活用し適正な管理を行っています。	個人情報保護法、区の条例・規則、個人情報及び機密情報の取扱いに関する付帯条項を遵守して、適正に管理していることを毎月の業務確認時に現地にて確認しています。	○
	個人情報保護、法令遵守のため、マニュアルの整備や職員研修を実施しているか	個人情報に関するマネジメントシステムの規定、マニュアル等を常備のうえ、スタッフに対して個人情報及びコンプライアンスに関する教育を実施しています。	新規スタッフ配置時に個人情報及びコンプライアンスに関する教育を実施していることを毎月の業務確認時に現地職員へのヒアリングにて確認しています。	○
	防犯・防災のマニュアルが整備されているか、またマニュアルの内容は職員に周知されているか	「非常時・緊急時対応マニュアル」を整備しています。スタッフに対しては防災訓練及び消防訓練を実施するほか、緊急連絡先を掲示等で周知を図っています。	「非常時・緊急時対応マニュアル」を整備し、防災訓練等を通じて職員への周知を図っていることを現地にて確認しています。	○

安全・危機管理	緊急時の初動連絡体制の整備や避難誘導等の訓練を実施しているか	防災訓練、消防訓練を定期的実施しています。	「教育実施計画表」に基づき、防災訓練を実施しているほか、地域の防災活動にも参加している旨、報告を受けています。	○	
	日常の防犯・防災管理体制は適切か	施設巡回は日中及び夜間に事前に定めた回数を毎日実施しています。また防犯カメラや機械警備及び屋外型炎感知器等、充実した防犯、防災設備も活用しています。	施設巡回を定期的実施するほか、防犯カメラ等を整備することにより、適切に実施しています。	○	
	鍵の保管、施錠管理が適切になされているか	鍵は鍵付きキーボックスで管理し、貸出の際には鍵管理簿で記録を行っています。	鍵の保管、施錠管理は適切に行われていることを毎月の業務確認時に現地にて確認しています。	○	
施設管理	建 物 備 品	日常・定期点検が計画的に実施され、点検記録が適切に保管されているか(建物、設備、備品)	年度開始前に策定した業務計画に基づき点検等を実施し、実施した記録は毎月区へ報告を行っています。	毎月の維持管理業務報告書で内容の確認を行っています。記録は現地で保管しています。	○
		修理・更新が必要な場合は原因を含めて速やかに報告しているか(建物、設備、備品)	不具合発生段階時から改善(修繕)に至る進捗状況も含め、報告書に記録のうえ報告しています。	毎月の維持管理業務報告書で進捗状況の管理を行っています。	○
		修繕等を適切におこなっているか(建物、設備、備品)	令和3年度に実施した大きな不具合対応として、温浴設備関係(ボイラー、加圧ポンプ等)の部品交換を実施しています。また、宿泊棟排水管の不具合から汚水桝の改善工事を実施しました。その他につきましても不具合発生から修繕完了に至るまでの進捗状況を毎月の会議体及び維持管理業務報告書にて区へ報告しています。	毎月の維持管理業務報告書で進捗状況の管理を行っています。	○
		業務の再委託は手順に沿って適切に行われているか(建物、設備)	維持管理担当会社からの業務再委託について、事前に区の承諾を受けたうえで実施しています。	再委託業者について、事業契約書に定められた報告を受けています。	○
	省エネルギーの取組みは適切に実施されているか(建物、設備)	エネルギー使用実績を記録、分析するとともに、運用改善による省エネルギー化に取り組んでいます。	毎月の維持管理業務報告書にて報告を受けており、業務確認時に取組状況を確認しています。	○	
	設備管理	機器の取扱説明書等は整備・保管されているか	現地で保管しています。	適切に整備・保管されていることを現地にて確認しています。	○
		備品管理	機器の取扱説明書等は整備・保管されているか	現地で保管しています。	適切に整備・保管されていることを現地にて確認しています。
	備品台帳に基づき適切に整理整頓されているか	備品台帳に基づき、各種備品には品名や番号を記したシールを貼り管理しています。	適切に整備・保管されていることを現地にて確認しています。	○	
清 掃	日常及び定期清掃が適切に実施され、施設、設備、備品は清潔に保たれているか	清掃、点検、巡回確認は毎日実施し、環境維持に取り組んでいます。更に令和3年度も引き続き、感染防止対策として、備品類及び手の触れる頻度が高い箇所について予防消毒を実施しています。なお感染防止対策については利用者アンケートにより一定の評価を得ていることを確認しています。	施設全体の清掃は行き届いており、清潔に保たれています。また、感染症対策についても業務確認時に取組状況を確認しています。	○	
	洗面所等の消耗品は常に補充されているか	消耗品補充は毎日実施し、常に補充された状態を維持しています。なお令和3年度も引き続き、感染防止対策として洗面所以外にもアルコール消毒液の設置し、適宜補充のうえ利用者へ消毒を推奨しました。	消耗品は常に補充されており、不足はありません。また、感染症対策消耗品の設置も確認しています。	○	

	ごみの分別等、リサイクルの取組みは適切に実施されているか	スタッフが回収するゴミは必ず分別したうえで、専門業者が収集します。また分別ルールに合わせたゴミ箱を設置し、利用者がわかりやすく分別可能な状態としています。	適切に分別・リサイクルへの取組みが実施されています。	○
	施設周辺的美観は維持されているか	外構のゴミ拾い清掃や植栽管理を計画的に実施し、美観を維持しています。	維持管理業務計画に基づき、施設周辺の清掃等を実施し、美観を維持しています。	○
衛生管理	調理は指定管理者が策定する調理マニュアルに基づき実施しているか。	調理業務担当会社が定める調理マニュアルに基づき実施しています。	マニュアルに基づいた実施について、現地での従業員への聞き取り及び作業内容の確認をしています。	○
	利用者からアレルギーへの対応を要望された場合に、代替メニューの提供など、適切な対応をしているか。	学校利用につきましては、アレルギー食の対応について、必要な手続き方法等を移動教室の手引きに定めたうえで対応します。一般利用につきましては、アレルギー対応の要望を受けた利用者に対し、事前にヒアリング及び対応方法に関する同意を得たうえで対応します。	学校利用については、移動教室の手引きに基づき、各校と指定管理者による事前確認及び配食当日における確認作業が適切になされています。一般利用についても同様に確実なアレルギー対応を実施しています。	○
	衛生管理教育に関する研修を受講し、食事提供に従事しているか。	食堂スタッフ、清掃スタッフ、フロント・事務スタッフを対象に毎年2月に衛生管理教育を実施しています。	現地での従業員への聞き取り及び研修内容の確認をしています。	○

(評価基準:きちんと履行している=○、もう少し努力が必要=△、履行されていない=×)

5 特記すべき取組みの状況(イベント等、特筆すべき事業内容、回数、参加者数、地域との連携・貢献)

<p>【イベント、地域との連携・貢献】</p> <ul style="list-style-type: none"> 伊豆高原学園では年1回地元交流事業として「感謝祭」を実施しています。前回は令和元年12月に開催し、地域団体の出展協力も頂きながら飲食物の販売、体験プログラム、温泉無料開放等を行い、来園者271名と大勢の方に楽しんで頂きました。なお、令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルスの影響により中止となりました。 自主事業の自然体験プログラム「森のようちえん」は、感染防止対策を徹底し定員を半数の20名で募集を行い、令和2年度は1回(令和2年11月)、令和3年度は2回(令和3年11月、令和4年3月)開催することができました。ご参加された多くの親子利用者(令和3年11月は18名、令和4年3月は15名参加)には、海への探検、星空観察、アウトドアクッキングなどの体験を通じ、伊豆ならではの自然や生き物に触れる2日間を過ごして頂きました。 期間限定イベント「IZUKOUGEN 焚き火カフェ」の実施しました。寒い時期に焚き火を楽しめるイベントで、火で炙ったマシュマロをビスケットに挟んで食べるスマアや温かい飲み物も提供し、多くの利用者にご満足頂きました。 ※実施期間: 令和3年12月28日～令和4年1月3日 (各日14:00～16:00に実施) 稼働が低い平日(金曜日)の利用者に対して、夕食時に「あら汁」を無料で提供するイベントを実施し、多くの利用者にご満足頂きました。 ※実施期間: 令和3年9月17日～10月15日(金曜日限定) <p>【感染症対策への取組み】</p> <p>静岡県が実施する「ふじのくに安全安心認証制度」に伊豆高原学園として申請しました。静岡県による監査に対応し、適正な感染防止対策が実施されていることを認められ、令和3年10月13日に認証を受けました。また認証後は安心して学園を利用して頂くために、学園ホームページ及び大田区ホームページにて認証マークを掲載し、区民に向けて周知しています。</p>
--

6 財務状況に関する施設所管課所見

第10期(令和3年4月1日～令和4年3月31日)における財務書類の審査を行った結果、円滑な事業推進を阻害する可能性のある要因は特にはありません。
--

7 施設所管課総合所見 (施設運営の総合的な評価)

評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 顕著に優れている <input type="checkbox"/> B 適切である <input type="checkbox"/> C 一部不適切である <input type="checkbox"/> D 不適切である
優れた点	「ふじのくに安全・安心認証制度」の認証取得や食事提供に関するイベントを企画する等、区民利用機会の向上に努めています。利用者アンケートでは感染症対策や食事提供について高い評価を得ており、リピーターの増加にも繋がっています。さらに学校利用アンケートではアレルギー食への対応の評価が高く、安全で確実なアレルギー対応が実施されています。引き続き、新型コロナウイルス感染防止策を徹底し、安全・安心な施設運営を行っていく必要があります。
改善すべき点	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が大幅に減少していますが、広報活動やイベントの開催等、更なる集客率増加に向けた取り組みを進めていく必要があります。また、移動教室の日程短縮に伴い、運営スタッフの実務経験の機会損失が懸念されるため、スタッフへの研修による能力向上やモチベーションの維持に向けた取り組みも必要になります。今後も新型コロナウイルス感染症の影響を注視し、区と指定管理者が連携して適切に対応していくことが重要と考えます。